

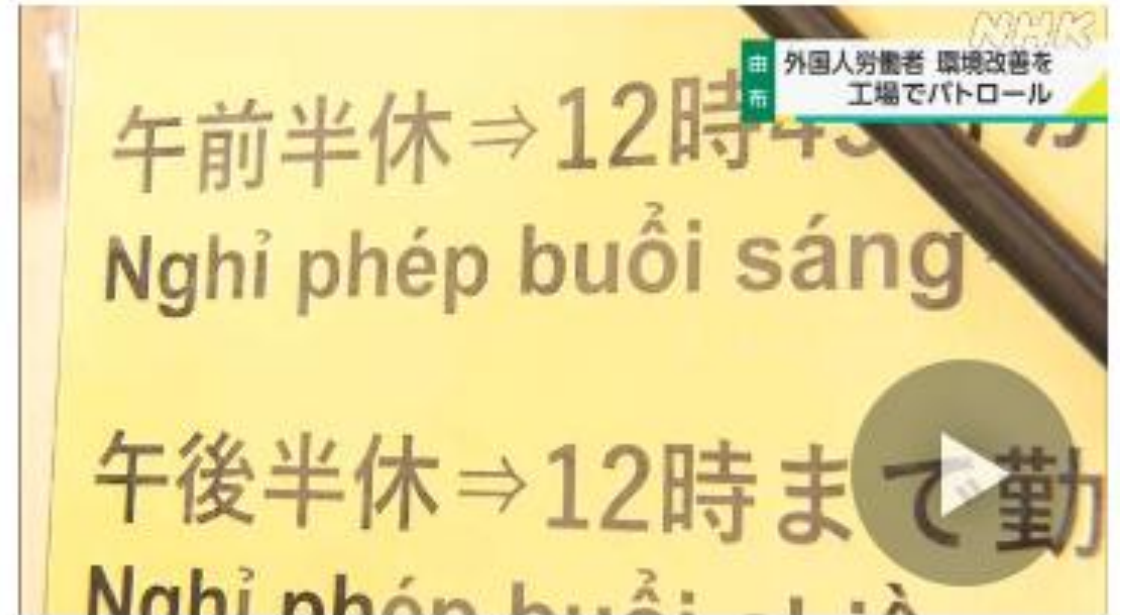
47都道府県プロフィール
2024年1月～2024年06月

大分県

外国人労働者の環境改善を 大分労働局などが工場をパトロール

2024/06/12

年々増加する外国人労働者の環境改善につなげようと、大分労働局などによるパトロールが、12日、由布市の工場で行われました。このパトロールは今月の「外国人雇用啓発月間」に合わせて行われたもので、由布市の工場には、大分労働局の職員や警察官、それに福岡出入国在留管理局の職員など9人が訪れました。



<https://www3.nhk.or.jp/news/oita/20240612/5070018651.html>

県内で働く外国人労働者は約 1 万人 過去最多に

2024/02/12

県内で働く外国人労働者の数はおよそ 1 万人と、過去最多となったことが大分労働局のまとめでわかりました。大分労働局によりますと、県内の事業所で働く外国人は去年 10 月末の時点で 9 9 8 2 人でした。これは前の年に比べ 1 5 9 9 人、率にして 1 9 . 1 % 増え、届け出が義務化された平成 1 9 年以降、最多となりました。



<https://www3.nhk.or.jp/lnews/oita/20240221/5070017900.html>

47都道府県プロフィール
2024年07月～2024年12月

大分県

豊後大野市で多文化交流イベント 住民や技能実習生、料理などを通じ相互理解深める

2024/11/25

【豊後大野】国際交流を進める豊後大野市の市民団体「グローバルおおの」（森美由紀代表）が、多国籍の人が触れ合うイベント「多文化交流DAY」を初めて開いた。地域住民や外国人技能実習生がアジアの料理やゲームなどを通し、それぞれの文化について理解を深めた。イベントは今月上旬、同市大野町田中のサイクルパークおおのであり、森代表（48）が「7カ国の人々がスタッフとして協力してくれている。最後まで楽しんで」とあいさつした。



介護人材確保へ、インドネシアの機関と協定（大分県）

2024/10/29

大分県と県社会福祉協議会は10日、介護人材の育成、確保に向けてインドネシアの人材養成機関（送り出し機関と職業高校3校）と連携協定を締結した。国内外で人材確保競争が激化する中、意欲のある介護人材を育成して大分県を選んでもらえるよう、相互に交流を図り、信頼関係を深めていく。



第一博愛寮で説明を受けるインドネシアの視察団

県内初！BICと豊後高田警察署が連携協定～豊後高田市外国人 就労者教育事業導入連携協定調印式～

2024/11/15

令和6年10月31日、豊後高田警察署で、豊後高田市外国人就労者教育事業導入連携協定調印式が行われました。外国人支援で監理団体と警察署が協定を締結するのは県内初の取り組みです。この協定は、官民共同で設置した（※）豊後高田 International Contribution 事業協同組合（BIC）が、豊後高田警察署と連携して、市内で働く外国人が安心して暮らせるように、日本での生活ルール等をわかりやすく教える教育事業に取り組むものです。



<https://www.city.bungotakada.oita.jp/site/dekigoto/29343.html>

インドネシア共和国の人材育成機関が障害者支援施設「第一博愛寮」 の外国人材の活躍を視察（大分県）

2024/10/17

この度、インドネシア共和国人材育成機関の視察団が、大分県とインドネシアとの連携強化を目的に、大分市にある障害者支援施設「第一博愛寮」を訪問します。大分県が主催する今回の視察は、インドネシア人材の大分県における介護・福祉分野での活躍の場を広げるために行われます。視察団は大分県内の先進的な3つの施設(「特別養護老人ホーム心助園(杵築市)」「特別養護老人ホーム Green ガーデン南大分(大分市)」「障害者支援施設 第一博愛寮(大分市)」)を見学し、働きやすい職場環境を体感します。



利用者にやさしく支援を行うスタッフ

交通安全立哨活動に実習生・特定技能生と参加しました

2024/12/11

豊後高田警察署の警察官と工業団地入口交差点にて、
ながらスマホ・酒気帯び運転禁止を呼びかけました。



https://kk-
kitada.co.jp/news/%E4%BA%A4%E9%80%9A%E5%AE%89%E5%85%A8%E7%AB%8B%E5%
3%A8%E6%B4%BB%E5%8B%95%E3%81%AB%E3%82%A4%E3%83%B3%E3%83%89%E3%8
%8D%E3%82%B7%E3%82%A2%E4%BA%BA%E5%AF%9F%E7%BE%92%E7%91%9F%E3%8

技能実習生と異文化交流～BICクリスマス会が開催されました

2024/12/27

令和6年12月22日、BIC（豊後高田
International Contribution事業協同組合）
が主催するクリスマス会が勤労青少年ホーム
で開催されました。これは、外国人技能実習
生と地域の方との交流を目的に開催するもの
で、この日は、市内事業所に勤務するマン
マーやベトナム、インドネシアからの技能実
習生や受入事業所の方と、今回は高田高校生
も加わり、約70人の参加がありました。



<https://www.city.bungotakada.oita.jp/site/dekigoto/30356.html>

介護分野の外国人受け入れ促進へ 県がインドネシア関係者を招き老人ホームで説明会 大分

2024/10/08

介護分野で海外からの人材受け入れを進めるため、大分県はインドネシアの介護・看護の学校関係者を招き、杵築市の老人ホームを案内しました。杵築市の特別養護老人ホームを視察したのは、介護や看護を専門とするインドネシアの学校関係者9人です。案内した県の職員は、施設内の部屋や介護ベッドについて説明したほか、利用者の一日のサービス内容を伝えました。



「特定技能」外国人雇用説明会 林業などの人手不足解消へ 日田木材協同組合100人以上受け入れ目指す

2024/09/11

日田市の主要産業の一つ、林業・木材産業では今少子高齢化などによる人手不足が問題となっています。こうした中、国はこの春外国から即戦力となる人材を受け入れる「特定技能制度」の対象業種に林業と木材産業などを追加しました。日田木材協同組合ではこの制度を活用し日本への人材派遣を進めるインドネシアから人材を確保したい考えで、11日行われた雇用説明会には市内の林業・木材産業関係者やインドネシア大使館の林業部長などおよそ50人が参加しました。この中では制度の説明が行われ、参加者からは制度の仕組みや言語の壁への対応などについて質問があがっていました。



<https://tosonline.jp/news/20240911/00000011.html>